

# 2年職場体験記 立志式

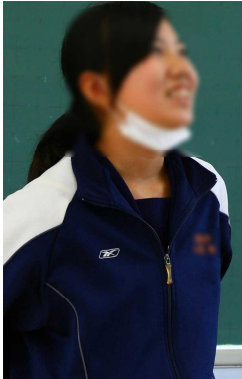
# 清流太川

羽地中学校  
学校日より 143 号  
せいりゅうおおかわ  
H30.12.12

M・K  
私が職場体験を終えて学べたこと、楽しかったことを伝えます。  
一日目は、愛楽園に行きました。愛楽園では、利用者さんの気持ちに寄り添えるよう疑似体験をしました。最初は恥ずかしくて、とてもやりたくなかったのですが、体験してみると、意外と楽しむことができました。利用者さんと一緒にバレーボールも楽しむことができました。  
二日目からは三日間は、Hair Create U&Iに行きました。  
三日目は、朝の掃除を行い、その後は見学していました。帰る前には、シャンプーをしてもらいました。  
二日目、三日目は、掃除・接客・コップに絵を描いたりしました。朝はラジオ体操も行



いました。  
この四日間で学べたことは、沢山あります。愛楽園では、ご老人の気持ちや推し量ることができました。ご老人への関わり方を学ぶことができました。Hair Create U&Iでは、担当者のマーガレットさんのお話を聞いて共感できることが沢山ありました。  
マーガレットさんは、「まずは自分が幸せにならないと人を幸せにできない。それが、成長だと思う。」とおっしゃった時は、感激しました。また、人の気持ちを読み取って行動する事が大切だとも知りました。  
マーガレットさんには、自分の進路の話や将来の夢を聞いてもらい、沢山のアドバイスをいただくことができました。  
これからの生活を充実させるために、あいさつや言葉遣い、身なりな



D・K  
私は、「愛楽園」・「U&I」に行くことになりました。私にとっての仕事は、かた苦しいイメージがありました。職場が決まったとき、正直、他の職場が良かったなと思っていました。  
一日目は愛楽園で体験しました。愛楽園は、ハンセン病を持つ入所者が治療と看護を受けています。僕が行った第一センターは、四つのユニットに分かれて、入所者に合ったケアが行われていました。

どをしっかり整えて、自分の将来に活かせる様にしたいです。将来は、美容関係の仕事を目指して、頑張ります。



八種類の車椅子を入居者の要望を聞いてから選んだり、曜日ごとに違うレクリエーション行なうなど、入居者が長く楽しめる生き方ができるよう、工夫されています。  
入居者一人一人に個人部屋があり、植物栽培、料理など自分の趣味を楽しめるような充実した施設が整っているように感じました。職員と入所者が笑顔で話し合っているのが、とても印象に残っています。  
二日目からは、美容という美容室に行きました。美容師には、カットやカラー材の調合ができる「スタイリスト」・「アシスタント」がいます。スタッフの皆さんは、お客さんが沢山来店し忙しいはずですが、必ず笑顔で対応している姿が見え、とても凄いなと思いました。そして、二つの職場には共通点がありました。それは相手への思いです。どんなときでも、相手のことを第一に考え、行動していました。「どんなに腕が良くても、無愛想だったら良くない。」とおっしゃっていたやしろさんの言葉が印象に残っています。仕事は、相手の気持ちを読むことが大切だと思いました。そして、それがいかに大変かも学ぶことができました。

この職場体験を通して、仕事は相手を幸せにする素晴らしい役割がある、という考えを持つようになりました。私は将来、自分が幸せだと思えるような職場で働きたいです。自分が幸せになることで相手も幸せにすることができます。愛楽園やU&Iのような、幸せを広げることができる職場・仕事を目指します。



## 3ショット

K  
この三名の関係は？  
Uさんとは幼なじみで、MSPは一番親しい先輩です。

